INFORMATION

学校の内容を確認しよう!

中等部 学校説明会

	日時	場所	公開対象	予約
第1回	10/21 土 10:00～	大ホール	保護者 小学生	不要 [上履き持参]
第2回	11/19 日 10:00～			
第3回	12/17 日 10:00～			

上記以外にも電話で予約していただければ、いつでも説明・案内いたします。

入試日程

中等部 2018年度入試日程(予定)

	試験日	合格発表	募集人員
A入試	2/1 木	2/2 金 掲示発表	男女110名
B入試	2/3 土	2/3 土 ネット発表 2/4 日 掲示発表	男女 35名
C入試	2/4 日	2/5 月 掲示発表	男女 15名

学校生活を体験しよう!

中等部 オープンキャンパス 体験授業

入試相談コーナー

	日時	場所	公開対象	予約
第1回	6/10 土 10:00～	大ホール 各教室	保護者 小学生	要予約 [上履き持参]
第2回	9/9 土 10:00～			

中等部・高等学校 東海大相模建学祭

入試相談コーナー

	日時	場所	公開対象	予約
1日目	10/7 土 10:00～15:00	本校内	一般公開	不要 [上履き持参]
2日目	10/8 日 10:00～15:00			

中等部 体育祭

入試相談コーナー

日時	場所	公開対象	予約
10/14 土 9:30～14:00	グラウンド	一般公開	不要

中等部 吹奏楽部定期演奏会

日時	場所	公開対象	予約
12/17 日 14:00～16:30	大ホール	一般公開	不要 [上履き持参]

東海大学付属相模高等学校中等部

〒252-0395　神奈川県 相模原市 南区 相南 3-33-1

TEL　042-742-1251　FAX　042-742-1159

http://www.sagami.tokai.ed.jp

東海大相模　検索

学校についての情報はホームページでもご覧いただけます。

2018

SCHOOL GUIDE

TOKAI UNIVERSITY SAGAMI

東海大学付属 相模高等学校中等部

使命感と豊かな心を持ち、
希望の星に向かって歩みだそう。

総長
松前 達郎

校長
大金 眞人

東海大相模は東海大学の建学の精神のもとに中等部-高等学校-大学と一貫した教育を推進しています。全員現役で大学進学を目指しつつ、途中で受験がない分、偏らない、しかも精神的にも余裕がある中で文武両道の学校生活が送れます。全員が英検、漢検、数検3級以上へ。中等部の学校行事は大学の援助もあって大学での実験・実習から海外研修まで非常に多彩です。

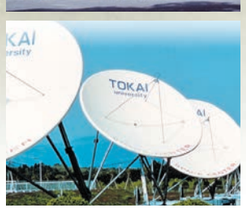
建学の精神
TOKAI'S SPIRIT

創立者松前重義は、青年時代に
「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、
内村鑑三の研究会を訪ね、
その思想に深く感銘を受けるようになりました。
特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、
生涯を教育に捧げようと決意して
「望星学塾」を開設しました。
ここに東海大学の学園の原点があります。
創立者松前はこの「望星学塾」に次の四つの言葉を掲げました。

若き日に汝の思想を培え
若き日に汝の体軀を養え
若き日に汝の智能を磨け
若き日に汝の希望を星につなげ

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くとともに、
人間、社会、自然、歴史、世界等に対する幅広い視野をもって、
一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、
人生の意義について共に考えつつ
希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。
本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、
明日の歴史を担う強い使命感と
豊かな人間性をもった人材を育てることにより、
「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、
歩み続けています。

TOKAI UNIVERSITY



東海大学湘南校舎
東海大学宇宙情報センター（熊本）

東海大学海洋調査研修船「望星丸」
東海大学医学部付属病院（伊勢原）

History

1963年度（昭和38年度）	4月	東海大学付属相模高等学校開校
1972年度（昭和47年度）	10月	高校創立10周年記念式典 松前重義博士像除幕
1979年度（昭和54年度）	2月	松前記念体育館落成
1980年度（昭和55年度）	4月	東海大学付属相模中学校開校
1981年度（昭和56年度）	3月	4号館落成（旧中学一般教室校舎）
1990年度（平成 2年度）	9月	中学創立10周年記念式典
1993年度（平成 5年度）	4月	学校週5日制導入
1994年度（平成 6年度）	4月	3号館落成（中学一般教室校舎）
1997年度（平成 9年度）	3月	中学第1回ハワイ語学研修
1999年度（平成11年度）	4月	2学期制導入
2000年度（平成12年度）	4月	新制服採用 創立20周年・第2体育館落成・情報教室新設
2008年度（平成20年度）	4月	東海大学付属相模中学校より 東海大学付属相模高等学校中等部と校名変更
2012年度（平成24年度）	3月	高校創立50周年 松前記念総合グラウンド竣工（人工芝グラウンド）
2016年度（平成28年度）	9月	ICT教育環境整備（各教室に超短焦点プロジェクター設置）
2017年度（平成29年度）	4月	ICT教育環境整備（iPad導入）

教育目標
と
特色

Education

一貫教育で
豊かな人間性を
育む

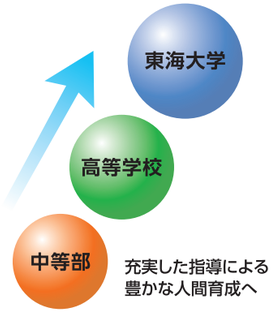
1 中・高・大の一貫教育システム

受験をゴールとした知育偏重教育ではない
将来を見据えた教育環境が充実

◆付属相模高等学校への進学率はほぼ100％

本校の生徒はほぼ 100% が付属相模高等学校に進学しています。付属相模高等学校の卒業生は、毎年約 85% が東海大学へ進学しています。

中学生時代は豊かな人間性の形成にもっとも大切な時期です。この中学生時代に、ただ受験のための知識を詰め込むのではなく、高校、大学でより深く学ぶための基礎学力を養いながら、豊かな感性や情操を身につけることを目指しています。



充実した指導による
豊かな人間育成へ

Message from Teacher

夢に向かって

副校長　江﨑 雅治

本校では、10年間一貫教育の基礎となる学習及び基本的生活習慣の徹底を図ります。

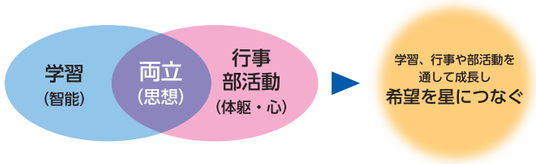
これらをベースに将来の目標に向かって高等学校・大学・社会へと向かっていきます。そのため学習はもちろんのこと、様々な経験を通じて人間的な成長を促し、社会の中で活躍できる人材育成を目指しています。何事にも挑戦をすること、面倒なことをやるべきときにやること、我慢をすること、頑張ってみること、仲間を尊重すること、夢や目標を持つことなど、現代の子供たちにとって必要なことは何であるのかを考え、それらを身に付けられるような学校環境を目指しています。ですから学習や行事において色々な工夫をしています。

2 文武両道の精神

多感な中学生時代を、
受験勉強にとらわれずに過ごすことで
豊かな人間性を育成

◆文理融合教育

学校生活は、文理融合教育に根ざした学習と、行事・部活動から成り立っています。90%近くの生徒が、部活動に所属し、有意義な日々を送っています。



◆学習の特色

各定期試験の成績などで、充分な学力が定着していない生徒に対し、補習・課題などを課し、その後再試験を実施しています。わからないところをわからないままにしない、きめ細やかな指導をしています。

基礎学力の定着 定期試験5回	学力の定着度を検証 夏期課題＋課題試験	実力養成 夏期希望者講習
弱点補強① 定期試験後の補習・再試験	弱点補強② 夏期補習	目標の達成 各種検定

3 英語教育・理数教育

異文化理解と国際感覚を養う英語教育と
大学と連携した奥深い理数教育で、
視野を広げる

◆英語教育

英語の授業で実施する英会話のセッションは、教科書では学べないような実践的な英語を学びます。クラスを2分割し、少人数制でコミュニケーション能力の飛躍的向上を目指します。さらに、「総合学習」の授業では、英語でのコミュニケーションを身につけるために、日常生活に関するトピックの調べ学習と発表を繰り返し行うことで、必然的に英語を使う機会を増やしています。

◆数学教育

従来のクラス単位で行う授業ではなく、すべての学年で少人数制を実施しています。少人数のメリットを生かして、生徒のつまずきに早めに対応することで、生徒の理解を深めています。

◆理科教育

基礎的な知識・技能を育むだけでなく思考力や判断力、表現力を培うような理科授業を目指しています。実験や観察の機会を多く取り入れた充実した授業内容によって、科学に対する興味を喚起するだけでなく、きめ細かなレポート作成の指導等を通じて科学的な思考力を培います。また、東海大学の各キャンパスに出向いて体験授業を受講することで、義務教育では習わないような専門的なことに対して身近に触れることができる機会を設けています。

4 特色ある学校・学園行事

東海大学のネットワークを
最大限に生かして
いきいきと豊かな感性を育てる

◆錬成旅行（1年次）

東海大学三保研修館（静岡）に宿泊し、大学建学の地や付属施設である海洋科学博物館・自然史博物館を見学します。

◆保育実習（2年次）

東海大学付属本田記念幼稚園で1日実習をします。園児たちとの交流で、思いやりの心や人に対する優しさを学びます。

◆職場体験（3年次）

進路の適性や希望の進路を見極め、職業について事前学習を行い、3 日間職場体験を行います。教室では学べないさまざまな経験をして、ひと回りもふた回りも成長できる貴重な時間です。

◆山中湖英語研修（全学年希望者参加）

外国人講師が、東海大学山中湖セミナーハウスでの3泊4日のセミナーに同行。英会話の授業だけでなくさまざまな活動を通して、場面に応じたコミュニケーション能力を育てます。

◆ハワイ研修（3年次希望者参加）

ハワイ東海インターナショナルカレッジ（HTIC）のキャンパスで、約 2 週間の英語研修を行います。現地スタッフの指導のもと、英語を通してアメリカ文化やハワイ文化を体験的に学びます。

◆学園オリンピック

学園オリンピックは東海大学の一貫教育プログラムのひとつ。学校や学年の枠を超えて行われる取り組みで、才能を早期に見いだし、生徒それぞれが持つ能力を伸ばすことを目的としています。

※その他、高等学校では各種海外研修旅行や東海大学への体験留学などがあります。

カリキュラム

Curriculum

「生きる力」を培う総合的な学習コンテンツ

基礎学力の充実と幅広い考え方を培う

2学期制のもと、効率よく編成されたカリキュラムで、高校進学への基礎学力の定着をはかっています。補習や特別講座を設けることでさらに発展的に学習するシステムになっています。また、国際化・情報化社会に対応すべく「総合的な学習」を設けています。

1 総合的な学習

iPadを活用し、コミュニケーションスキルを中心に学習をします。3年生では、学習の成果発表として、英語でプレゼンテーションやディベートを行います。

2 基礎学力定着から発展的な学習へ

各教科とも、こまめに小テストや補習を実施し、基礎学力を定着させます。また、夏期補習とともに、希望者には実力養成のための特別講座を実施し、意欲的に学習ができるシステムになっています。

3 2学期制

基本的には5日制ですが、原則月1回の土曜日授業を実施し、授業時数を確保しています。残りの土曜日は自宅学習の充実や部活動に充てることができます。また、大学とリンクした形になるよう、2学期制をとっています。年5回の定期テストを実施し、学力の定着を図っています。

2016年度中等部カリキュラム表

教　科	1年（単位数）	2年（単位数）	3年（単位数）
国　語	4	4	4
社　会	3	3	4
数　学	4	4	4
理　科	3	4	4
音　楽	1.5	1	1
美　術	1.5	1	1
保健体育	3	3	3
技術・家庭	2	2	1
総合的な学習	2	2	2
英　語	4	4	4
道　徳	1	1	1
H　R	1	1	1
合　計	30	30	30

Message from Teacher

バランスよいカリキュラムで基礎学力を定着

教務主任　藍田　隆

多様化する現代社会の中で、考える力とコミュニケーション力を養うことが大切になります。中等部時代には、そのベースとなる基礎学力の定着を徹底的にはかります。 総合学習をはじめとして、どの教科も興味を持って学習活動ができるよう工夫されています。 そして子供たちの将来を視野にいれたバランスのとれたカリキュラム編成になっています。

Voice 卒業生から一言

毎日少しずつ成長できる！

2012年度卒業生　芹澤 明日香

中等部の授業はこまめに行われる小テストだけでなく、外国人講師による英会話授業や少人数制の数学など、とても丁寧で充実した内容です。私自身、普段の授業に加え、希望者講習などで実力を伸ばすことができたと思います。また、学校5日制のメリットを活かして自分の趣味と好きなことの両立もできました。

いのちの体験教室（1年次）

災害発生時に帰宅できなくなることを想定して実施

災害時用保存食や寝袋、簡易トイレなどの防災備蓄品を実際に使用しながら、学校の教室や体育館などで一晩を過ごします。災害発生時に「何が必要で、何が大事で、何をすべきか」など、必要な行動を理解するという体験を通して、防災に対する意識を高めることを目標としています。

Voice 在校生から一言

災害発生時の備えを意識

2年　山口 真生

「いのちの体験教室」を通して、いろいろなことを学びました。大災害が起きた時には、トイレや寝るための布団などがありません。そこで、今回僕達は、寝袋を実際に使って寝てみました。ダンボールなども使ったのですが、床に体があたって痛く、全く眠れませんでした。普段の生活がどれだけ幸せかをよく考え、毎日の生活を送りたいと思います。

保育実習（2年次）

思いやりの心や人に対する優しさを学ぶ

認定こども園東海大学付属本田記念幼稚園において、1日保育実習を行います。反抗期を迎える2年生のこの時期に、園児たちとの交流を通して、思いやりの心や人に対する優しさを育みます。

Voice 在校生から一言

園児たちとのふれあい

3年　飯田 希実

私は年中組を担当しました。園児たちはみんな個性豊かで、元気で、一緒にいるととても疲れました。しかしそれ以上にとても楽しく、疲れを忘れてしまう程でした。私は小さい子が苦手で、最初はどう接したらいいのか分かりませんでしたが、園児たちは人懐っこく、一緒に楽しく過ごすことができました。将来に向けてとても良い経験になりました。

職場体験（3年次）

進路の適性や希望の進路を見極める

2年生の後半から事前学習を行い、3年生に3日間職場体験を行います。教室では学ぶことのできない貴重な経験を通して、ひと回りもふた回りも成長した姿を見せてくれます。

Voice 卒業生から一言

仕事の大切さを学ぶ

2016年度卒業生　辻山 匠

私は3日間、自動車教習所で職場体験をさせていただきました。実際に受付の仕事をして、お客様へ失礼のないように接客することの難しさを学びました。また、運転技術を教えること以外にも掃除や資料作りなど、お客様をもてなすための仕事の大切さも知りました。とても貴重な体験となりました。この職場体験で学んだ仕事の大切さを忘れず、将来に生かしたいと思います。

カリキュラム Curriculum

きめ細かい指導の英語・理数教育で、一人ひとりの可能性を広げる

英語教育 English

実践的な英語を学ぶ

中等部の英語教育の柱として、「英会話」と「総合学習」が挙げられます。「英会話」では、教科書では学べない実践的な英語を学びます。英語の授業を通じて異国の文化にも触れることで、理解を深めます。「総合学習」では、最新の施設を誇る情報教室を使用し、情報・英語を中心に学習します。3年生では、学習の成果発表として、英語でプレゼンテーションやディベートを行います。どちらの授業も日本人教員と外国人講師の2人1組で授業にあたっており、英語に対して苦手意識がある生徒でも安心して英語力を身につけることができます。

Native English Teachers

◆高等学校の英語教育

相模高等学校では「英語」と「オーラル・コミュニケーション」の２つの授業が柱になっています。 授業はすべて英語で行われ、外国人講師とのコミュニケーションの機会も中等部よりさらに増えていきます。 最終的には、英語でのグループディスカッションやディベート、論文作成を通じて、相手の考えを聞いたり読んだりして理解し、それに対して自分の意見をしっかり組み立てて相手に伝えられるようになることを目的としています。

中高一貫の留学プログラム

中等部	ハワイ研修……約2週間 山中湖研修……４日間
高等学校	ハワイ中期留学……約50日間 ニュージーランド留学…… 約50日間

※研修･留学は希望者

Message from Teacher

実践的に使える英語力の育成を

英語　織本 敦司

本校の英語教育は、社会にでたときに役立つ、実践的な英語力育成を主眼にしています。日本人教員による基礎力を伸ばす授業と、英語を母語とするネイティブ教員による実践的な英会話の授業を通して、総合的、かつ効果的に英語力を伸ばしていける体制となっています。希望者ではありますが、3月に、全学年が山中湖に、3年生はハワイに、英語研修にいきます。皆さんも相模の一員となって、英語力を伸ばしてみませんか？ Enjoy English with us！

理数教育 Science and Mathematics

少人数制の数学教育

1～3年まで、少人数制授業を実施し、きめ細かい授業で、生徒の理解を深めています。 高等学校では、少人数制に習熟度別授業を加えて、一人ひとりの能力に合わせた授業が展開されています。

中等部

基礎を固める
↓
少人数制授業
↓
きめ細かな指導により
確実に基礎･基本を身につける

高等学校

力を引き出す
↓
少人数制授業＋習熟度別授業
↓
生徒の能力に合わせ、
数学の得意な生徒はより得意に

◆高等学校の理数教育

日常不思議に思うことの追究、その探究心が大事です。まずは身近なことに興味を持つこと。なぜ?どうして?と思うことを見つける。そのような問題を発見し、それを解決できる能力を育てたいと考えています。

理科は、理論や計算が難しいというイメージがありますが、暗記をしたり、正しい答えにたどりつくことだけが学習ではありません。自由な発想を大切に、失敗も繰り返しながら、問題を考えるプロセスを重要視します。そのために、観察や実験実習などの体験的学習も取り入れ、基本となることを中心に授業を行い、科学的な自然観を育成する授業を行っています。

理数科体験授業

年1回、東海大学のキャンパスに行き、大学の先生から授業を受けます。教科書から離れた専門的な授業内容に、生徒の興味関心が広がります。

実施例

「世の中を確率で見る」
「電子楽器の仕組み」
「時計反応」
「暗号の仕組みの解説と暗号解読体験」

相模サイエンスプログラム（SSP）の開講

「理系離れ」や「理工系嫌い」をなくし、中高生に理工系進学を視野に入れてもらうことを目的とした、「中高生のための体験授業と交流会」が東海大学キャンパスで行われます。 昨年度は本校から 43 名が参加し、理工系学部の10の授業の中から2つを選んで授業を体験しました。 他の付属校の生徒と交流しながら貴重な体験をすることができます。

東海大学の教授が、相模生対象に特別講座を実施。生徒は希望の講座を受講することができます。

実施例

光を分解する、光の秘密がわかる（光･画像工学科）
航空シュミレーターと先端技術を支援する材料群（材料科学科）
大学近隣の川の生物観察フィールドワーク（人間環境学科）

Message from Teacher

東海大学をフル活用!

理科　榎本 智洋

身の周りにある全ての物質や現象を考えるのが理科です。 普段の授業で行われる実験や観察のほか、東海大相模独自のSSPや東海大学の各キャンパスに出向いて受講する理数科体験授業などを通じて多くの事を実際に体験します。 理科の授業で、いろいろなものに強い興味と関心を持ち、多角的に物事を捉えて分析することのできる能力をつけていきます。

おもしろ教具で基礎学力を身につける

数学　塩田 敬三

中等部では、単に計算ができて、答えさえ合っていれば良いという指導ではなく、答えまでにたどりつく過程を重要視する指導を行っています。数学に興味を持ってもらうためにさまざまな教具を使い、授業を工夫しています。生徒には、受験テクニックよりも高校数学へつながる基礎学力を身につけてもらうことを目的としています。

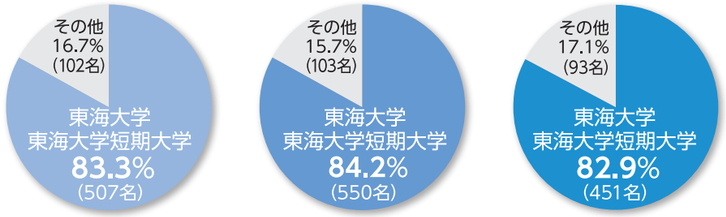
進路

Course

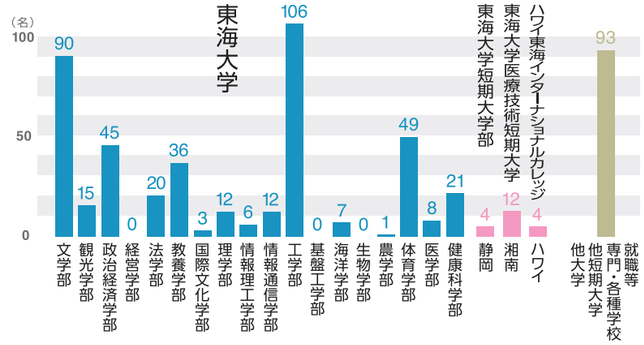
付属相模高等学校への進学率100%

本校の生徒はほぼ100%が付属相模高等学校に進学しています。
本校の卒業生は、毎年約85%が東海大学へ進学しています。大学・短大への進学は、高校3年間の学習成績、学園統一の学力試験、部活動、生徒会活動など、総合的な評価をもとに学校長が推薦します。
進路の決定にあたっては、担任や進路指導の先生によるきめ細かな指導のもと、自分に適した進路を選ぶことができます。

東海大学・東海大学短期大学への進学状況（付属相模高等学校）



2016年度の大学進学実績（付属相模高等学校卒業生 544名）



Voice

卒業生から一言

1999年度卒業生　**武井 健**

10年かけて、夢の実現へ！

私は、中等部、高等学校、大学と10年間、学園にお世話になりました。一貫教育を通じて、総合力を身につけ、勉強や部活などさまざまなことに打ち込むことが出来ましたし、早い段階で「夢」を見つけることが出来ました。大学では教職を履修し、「夢」であった教員として、母校の生徒と向き合っています。文武両道をモットーとした相模での教えは、今の私の原点だと思います。（2010年度より本校に勤務）

東海大学

Tokai University

学びのフィールドを広げてきた東海大学。2012年には札幌キャンパスに生物学部を、2013年には熊本キャンパスに経営学部・基盤工学部を新設。付属高校では、特別推薦による、東海大学・東海大学短期大学への優先入学も。付属推薦による進学者には、入学金が半額免除になる制度もあります。

湘南校舎

東海大学医学部付属八王子病院

東海大学湘南キャンパス

日本初パイロット養成コース

東海大学には、日本の大学で初となる航空操縦学専攻が工学部航空宇宙学科に設置されています。これは、ANAの全面協力、航空大学校の支援、そしてアメリカのノースダコタ大学との強力な留学協定をバックボーンに、高い技能と豊かな教養・人格を備えたパイロット育成を目指すものです。本校からの推薦入学により、最先端の養成ルートでパイロットを目指してください。

大学で世界初！「ル・マンへの挑戦」

東海大学工学部が、大学として世界で初めて、過酷なル・マン24時間耐久レースへ参戦しました。また、国内外の学生フォーミュラ大会への参戦などを通じて、日本国内にとどまらず、海外での活躍を視野に入れた活動を展開し、実社会で即戦力となる人材を養います。

世界最高峰ソーラーカーレースで優勝！

オーストラリアで開催された世界最大級のソーラーカーレース「ワールド・ソーラー・チャレンジ」において、2013年、2014年と2年連続で新型ソーラーカー「Tokai Challenger」が、2位チームに大差をつけて総合優勝を果たしています。

壮大なスケールの東海大学ネットワーク

2017年度

湘南キャンパス

■文学部
文明学科
歴史学科日本史専攻
歴史学科西洋史専攻
歴史学科考古学専攻
日本文学科
英語文化コミュニケーション学科

※■文化社会学部
アジア学科
ヨーロッパ・アメリカ学科
北欧学科
文芸創作学科
広報メディア学科
心理・社会学科

■観光学部
観光学科（1年次）

■政治経済学部
政治学科
経済学科
経営学科

■法学部
法律学科

■教養学部
人間環境学科自然環境課程
人間環境学科社会環境課程
芸術学科音楽学課程
芸術学科美術学課程
芸術学科デザイン学課程
国際学科

■体育学部
体育学科
競技スポーツ学科
武道学科
生涯スポーツ学科
スポーツ・レジャーマネジメント学科

※■健康学部
健康マネジメント学科

■理学部
数学科
情報数理学科
物理学科
化学科

■情報理工学部
情報科学科
コンピュータ応用工学科

■工学部
生命化学科
応用化学科
光・画像工学科
原子力工学科
電気電子工学科
材料科学科
建築学科
土木工学科
精密工学科
機械工学科
動力機械工学科
航空宇宙学科航空宇宙学専攻
航空宇宙学科航空操縦学専攻
医用生体工学科

■大学院

伊勢原キャンパス

■医学部
医学科
※看護学科

■大学院

高輪キャンパス

■情報通信学部
情報メディア学科
組込みソフトウェア工学科
経営システム工学科
通信ネットワーク工学科

清水キャンパス

■海洋学部
海洋文明学科
環境社会学科
海洋地球科学科
水産学科生物生産学専攻
水産学科食品科学専攻
海洋生物学科
航海工学科航海学専攻
航海工学科海洋機械工学専攻

■大学院

■乗船実習課程

代々木キャンパス

■観光学部
観光学科（2～4年次）

札幌キャンパス

■国際文化学部
地域創造学科
国際コミュニケーション学科
デザイン文化学科

■生物学部
生物学科
海洋生物科学科

■大学院

熊本キャンパス

■経営学部
経営学科
観光ビジネス学科

■基盤工学部
電気電子情報工学科
医療福祉工学科

■農学部
応用植物科学科
応用動物科学科
バイオサイエンス学科

■大学院

［東海大学短期大学］

短期大学部（静岡）
食物栄養学科／児童教育学科

医療技術短期大学（湘南）
看護学科

ハワイ東海インターナショナルカレッジ
教養学科／予科

※仮称　2018年 4月 設置計画中

学問と部活動の両立で自己発見

本校の部活動加入率はおよそ90%で、放課後は校舎や校庭に元気な声が響いています。これは精神と身体のバランスのとれた発達を育む本校の教育活動の特色です。また、高校進学に向けての受験勉強がないので、中学3年生でも部活動ができるのも一貫教育のメリットです。部活動によっては、高校生と一緒に専門的な活動を行っている部活動もあるので、中高6年間の継続的な活動も可能です。

文理融合の偏りのないカリキュラムで基礎学力を身につける授業。そして、生徒一人ひとりが興味・関心のある分野に一生懸命に取り組み、その中で連帯感を育むクラブ活動。その両立が、自己発見の場としての学校生活の原動力となっています。

高校生と一緒に活動している中高一貫のメリットを味わえます！

生徒会・委員会

［生徒会執行部］

- 学級委員会
- 生活委員会
- 図書委員会
- 保健委員会
- 体育委員会
- 放送委員会
- 広報委員会
- 選挙管理委員会
- 旅行委員会
- 建学祭実行委員会
- 合唱コンクール委員会
- 文集委員会
- アルバム委員会

文化部

- 活動目標
- 活動内容
- 昨年度の実績

吹奏楽部

●ブレスに想いをこめて心に響かせよう!
●定期演奏会をはじめ、大会・学校行事・地域の行事等に参加し、吹奏楽・マーチング演奏を行う。
●第17回相模原吹奏楽コンクール中学校の部B部門「銀賞」。第40回神奈川県アンサンブルコンテスト中学校の部ユーフォニアム・チューバ四重奏「銀賞」

美術部

●制作（油絵・イラスト）を通し、美術を愛好する心を養う
●第10回全国中学美術部展 アートグランプリ in SAKAI 入賞。第84回 全国書画展覧会 筆都大賞。神奈川県読書感想画コンクール優良賞。第73回 全国学校秀作展 会長賞・日本未術教育連合賞

文芸部

●創作活動を通じ、文学に親しみ、人間への理解を深める
●火・金曜日の定例活動・部誌発行及び高校生と合同の対外活動
●学園オリンピック参加、建学祭への出展

英会話部

●英語での異文化体験を通じて、コミュニケーション能力を高める
●英語ゲーム、英会話、英作文、英語劇、合宿など
●異文化交流（サウジアラビア・フィンランド）

自然科学部

●自然を楽しみ、自然に学ぶ
●建学祭での研究発表、自然観察・科学プレゼンテーション・合宿

書道部

●基本の技術を身につけ、楽しく作品づくりをする
●週に1～2回高校生と合同で練習、作品づくりを行う。建学祭、ふれあいフェスティバルへの出展
●全国書画展覧会金賞

Voice 在校生から一言

生徒会が学校生活をサポート!

3年　生徒会長
成田 一憲

本校では、部活動が活発なのはもちろん、委員会も精力的に活動しており、学校をよくしていこうという積極的な気持ちの生徒がいっぱいいます。生徒会は、学校行事の企画運営や社会福祉活動を中心に、よりよい学校生活を目指しています。今後も引き続き、生徒会役員と生徒の間のコミュニケーションが円滑にすすむよう、活動していく方針です。生徒一人ひとりが充実した生活を送り、達成感や喜びを感じながら、仲間同志、日々切磋琢磨できる環境です！

Voice 卒業生から一言

ただの『趣味』から自信のある『特技』へ

2014年度卒業生
文芸部　青木 静香

文芸部は、高校生と合同の活動なので、個性豊かな先輩方と一緒に活動することができます。私は、最初は友達に誘われて軽い気持ちで入部しましたが、部員同士でリレー小説を書いたり、推敲会をしたりといったさまざまな活動が大変刺激的で、自分自身を大きく成長させることができました。その結果、学園オリンピック国語部門の一次審査に合格し、嬬恋研修センターで行われる夏季セミナーで、さらに刺激を受け実力を伸ばすことができました。今までは、ただ単に「文章を書くのが好きだから」と続けてきた創作ですが、文芸部のおかげで『趣味』が『特技』になりました。

囲碁・将棋部

●県大会上位入賞を目指す
●活動の中で、礼儀を学び、技術の向上を図る
●第23回神奈川県小中学校将棋大会上級戦の部準優勝

食物研究同好会

●様々な料理に挑戦し、調理技術の向上をめざす
●週1回、さまざまな料理を作る。建学祭模擬店に出店し、その成果を発表する
●おださがフェスティバル「おださが焼き」コンテスト優勝

茶道同好会

●茶道を通じて、日本文化や礼節を学ぶ
●週1回、高校生とお稽古。建学祭やふれあいフェスティバルで、日頃の稽古の成果を発表する
●建学祭、ふれあいフェスティバルへの出展

ディベート同好会

●学園オリンピック及びディベート甲子園出場
●週1回高校生と合同でディベートの実践練習
●ディベート甲子園関東甲信越予選出場（高校）

服飾同好会

●個人技術の向上と共同作業を通じての仲間作り
●高校生と合同で作品作り
●建学祭への出展

華道同好会

●季節の花を生け、自然と親しむ。流派は池坊
●学校華道インターネット花展に参加。建学祭、ふれあいフェスティバルに出品
●建学祭での展示、インターネット花展への参加

箏曲同好会

●練習を通じて、箏曲に親しみ、建学祭で成果を発表する
●建学祭での発表、ふれあいフェスティバルへの参加
●建学祭、ふれあいフェスティバルでの演奏

Message from Teacher

生徒の自主性を育む活動

教頭・生徒指導主任　**森 公法**

放課後は、委員会や部活動など、生徒の自主性を重んじた活動が盛んにおこなわれています。生徒会執行部は、生徒主体で活動しており、各種委員会の運営を行っています。部活動とは一味違った先輩との関係を築くことで、自然に主体性や思いやりの心が身につきます。

心も身体も大きく成長する3年間。
運動部で得た体力と友達は、一生の宝物です！

運動部

- 活動目標
- 活動内容
- 昨年度の実績

バレーボール部（女子）

●皆で楽しくバレーボールをする。一試合でも多く勝つ
●高校生と一緒に練習に取り組む

バレーボール部（男子）

●関東大会出場を目指す
●県大会出場

バスケットボール（女子）

●「げんきりかえがお」元気・切りかえ・笑顔をモットーに、県大会出場を目指す。
●月・火・木・金曜は体育館練習、土日は練習や練習試合・公式戦
●相模原市新人大会第3位、神奈川県新人大会出場、神奈川県私学大会ベスト8

バスケットボール（男子）

●県大会出場、神奈川県私学大会優勝を目指す
●月・火・金曜は体育館練習、木曜はトレーニング、土日は練習試合など
●神奈川県私学大会第7位

柔道部（男子）

●柔道を通して人間教育を行い、全国大会優勝を目指す
●週6日、高校生との合同練習
●神奈川県中学校柔道大会優勝（団体）、関東中学校柔道大会第5位（団体）

剣道部（男子女）

●礼を身につけ、技量を高め、県大会入賞。関東・全国大会出場を目指す
●高校生との合同練習
●神奈川県総合体育大会第8位、神奈川県1年生大会準優勝

体操競技部（男女）

●礼儀や感謝の気持ちを大切にし、全国大会出場を目指す
●高校生と一緒に日々の練習に取り組んでいます
●第53回神奈川県中学校体操大会男子団体総合優勝・女子個人県大会出場、第46回解答中学校体操競技大会男子団体総合第7位

相模高校の部活動は
全国レベルで
活躍しています。
中等部生の私たちも
負けないように
がんばっています!

高校生といっしょに
活動している
部活動もあります。
中高6年間、継続的に
活動することもできます!

卓球部（男女）

●毎日の練習の積み重ねを大切にし、県大会出場を目指す
●週6日（高校生と合同で練習することもあります）
●神奈川県学年別大会出場（女子個人）、相模原市総体第5位（女子個人）、神奈川県総体出場（女子個人）、神奈川県私学新人大会準優勝（女子個人）

硬式テニス部（女子）

●関東大会出場
●毎日屋上コートかオムニコートで練習、夏・春休みに合宿
●相模原市民個人戦優勝、第3位、私学大会団体A準優勝、団体B第3位

硬式テニス部（男子）

●関東大会出場
●毎日屋上コートかオムニコートで練習、夏・春休みに合宿
●県新人戦個人本選出場、相模原市民選手権ベスト4、相模原市団体戦優勝

野球部（男子）

●野球を通して人格形成するとともに、スポーツマンシップを育成する
●学校内での練習・校外球場での練習及び対外試合
●相模原市教育リーグベスト8

サッカー部（男子）

●相模原市大会優勝、神奈川県私学大会優勝
●1つ1つの練習を大切にし、一生懸命取り組む
●相模原市大会ベスト4、神奈川県私学大会第4位

ラグビー部（男子）

●①ラグビーを通して、思いやりのある豊かな人間性を育む。②県大会優勝を目指す
●週6回、高校生との合同練習や夏季合宿
●関東大会ブロック優勝（合同チームとして参加）

陸上競技部（男女）

●①陸上を通して、礼儀正しい豊かな人間性を育む。②県大会入賞を目指す!
●神奈川県選抜陸上大会女子1年100m第3位、神奈川県私学大会男子4×100mリレー第4位

**付属相模高等学校に
進学すると、
活動のチャンスが
もっと広がります！**

第97回
全国高等学校
野球選手権大会
優勝!

高校のクラブ・生徒会

★は高校生のみの活動

運動部

★ソフトテニス部（男女）
★洋弓部（男女）
★登山部（男子）
卓球部（男女）
体操競技部（男女）
テニス部（男女）
バスケットボール（男女）
サッカー部（男子）
ラグビー部（男子）
剣道部（男女）
バレーボール部（男女）
柔道部（男子）
陸上競技部（男女）
野球部（男子）

文化部

★映画演劇部
★軽音楽部
★化学部
★物理部
★生物部
★地学部
★写真部
★放送部
新聞・雑誌部
美術部
吹奏楽部
英会話部
文芸部
書道部
囲碁将棋部
ディベート同好会
食物研究同好会
服飾同好会
華道同好会
茶道同好会
箏曲同好会
鉄道研究同好会

生徒会

★中央執行委員会
★福祉委員会
★応援委員会

新たな体験が未来へのステップに

学園オリンピック Olympic

学校・学年を超えた、学びの競技会

学園オリンピックは、生徒一人ひとりの“学び”の才能を掘り起こし、その才能を開花させることを目的に、東海大学のすべての付属高等学校・中等部を対象に開催されています。

4～6月頃、国語・数学・理科・英語・ディベート・芸術（造形・音楽）・知的財産の各部門ごとに1次審査が行われます。この審査に合格すると、東海大学嬬恋高原研修センターで開かれる夏季セミナーに参加できます。このセミナーは、中等部1年生から高校3年生までが、各部門ごとに一緒に、大学教授をはじめとする専門家の指導を受けることができます。セミナーに参加することにより、学校・学年の枠を超えて同じ分野を志す仲間との出会い、未知なるものを発見する感動を手にすることができます。

この学園オリンピックで優秀な成績を残した生徒には、優秀賞・奨励賞・努力賞などが与えられるとともに、東海大学への特別推薦の道も開かれています。

■夏季セミナー概要

国語部門
バラキ湖畔での吟行と句会、演劇のワークショップなどが行われます。現地で二次審査応募作品を創作します。

数学部門
プロジェクト学習や大学の教員による講義を行います。難問に挑戦し、数学に対する興味・関心を深めます。

英語部門
6日間日本語使用禁止のプログラムです。英語劇を通して、英語のみならず動きや表情などを学びます。

芸術（音楽）部門
音楽は開催時期・場所ともに、ほかの部門とは異なる独自のコンクール形式を採用。東京交響楽団から審査員を招くとともに、公開レッスンやアンサンブルの実習を行います。

知的財産部門
暮らしを豊かにするアイディアをテーマとして発明書を作り、それぞれプレゼンテーションを行います。

ディベート部門
ディベートの基本やルールを講義形式で学び、情報収集などの準備を経て、中高混合のチームで試合を行います

理科部門
大自然の中での実験や観察など、多彩なプログラムを体験しながら科学に対する理解を深めます。

芸術（造形）部門
絵画・デザイン・共同制作（オブジェ）にチャレンジする中で、感性と美意識を磨き、創造することの楽しさを体験します。

■理科部門スケジュール（実施例）

	7月31日	8月1日	8月2日	8月3日	8月4日
7:00		起床・洗面			
8:00		体操	朝食		
9:00		【物理分野】ばねの振動とおもりの共振運動	【地学分野】火口(湯釜)見学	【生物分野】ケイソウの採集と観察	【化学分野】パックテストによる水質調査
10:00		共振周期の測定			
11:00					
12:00		昼食			
13:00	現地集合	構造物の振動と共振	河川水採取	シミュレーションによるケイソウを用いた水質判定法の体験	まとめ
14:00	全体・部門別準備開始	グループによる構造物制作と振動実験	室内実験 地学レポート作成		レポート作成
15:00	部門別準備完了				
16:00	開会式	まとめとレポート作成		まとめ	片づけ
17:00	自由時間・入浴等				
18:00	夕食				
19:00	レポートプレゼン	レポートプレゼン	レポートプレゼン	レポートプレゼン	さよなら全体パーティ 部門別パーティ
20:00	一次審査講評(物理)	一次審査講評(地学)	一次審査講評(生物)	一次審査講評(化学)	
21:00	★物理の予習	★地学の予習	★生物の予習	★化学の予習	
22:00	片付け・明日の準備				
23:00	洗面・就寝準備				
	点呼				
	就寝			8月5日	閉会式・解散・移動

東海大学嬬恋高原研修センター

Voice 卒業生から一言

嬬恋で世界が広がる6日間

2014年度 理科部門優秀賞受賞 **浅野 菜摘**

私には本校の卒業生の兄がいます。兄は3年連続で理科部門に参加していて、私はそんな兄を見て学園オリンピックに興味を持ちました。本校に入学して1年生、2年生とレポートを提出し、どちらも一次審査を通過することができました。学園オリンピックでは普通の学校生活では体験できないようなことができます。大学の先生に教わったり、さまざまな付属校の先輩や後輩達と実験をしたり…。同じ審査を通ってきた人たちなので、とても気が合い、すぐ仲良くなれます。私はそこで知り合った仲間たちと「来年また学オリで会おう」と約束できる嬉しさを知りました。夏季セミナーを終え、2年連続奨励賞、3年次には優秀賞を受賞することができました。私はこの2年間、さまざまな仲間に出会ってきましたが、やはり学園オリンピックで6日間を共に過ごした仲間はとてもかけがえのないものだと思っています。皆さんもせひ、学園オリンピックに参加してみてください。

山中湖英語研修 Yamanakako

日本にいながら、英語漬けの4日間！

東海大学山中湖セミナーハウスで、外国人講師と英会話や体験学習をしながら4日間生活を共にします。

生徒にとってすべて英語での生活はとても新鮮で、期待以上の成果を上げています。普段の学校生活では得ることのできない貴重な体験ができます。

東海大学山中湖セミナーハウス

Voice 在校生から一言

山中湖で楽しく英語研修

3年 宮 由菜

ネイティブの先生方と英語の授業はもちろん、アクティビティを通じて楽しく英語を学ぶことができました。また、英語を使ったプレゼンテーションや絆を作ってダンスを考えたりすることで、いろいろな人とコミュニケーションがとれ、仲を深めることもできました。英語の楽しさを知ることができ、自分を成長させることもできました。

ハワイ研修 Hawaii

国際化、異文化理解への旅

付属相模高等学校入学までの春休みを利用して、卒業生（希望者）を対象にハワイ東海インターナショナルカレッジ（HTIC）のキャンパスで14日間の英語研修を行っています。

HTICのスタッフの指導のもと、英語を通してアメリカ文化やハワイ文化を体験的に学びます。もちろん、教室での授業だけではなく、地元高校の生徒とともにテーマに沿ったプレゼンテーションを行ったり、ダイヤモンドヘッドやサンゴ礁の海など現地の自然に触れたりと盛りだくさんのプログラムです。

積極的に異文化に接することで、自国文化への理解もさらに深まっていきます。

ハワイ東海インターナショナルカレッジ

Voice 卒業生から一言

異文化に打ち解けた2週間

2015年度卒業生 植松 昴

皆さん、「ALOHA」!「ALOHA」はハワイの言葉で「こんにちは」という意味です。日本では知らない人とすれ違っても軽く会釈をする程度ですが、ハワイでは誰が相手でも「ALOHA!」が常に飛び交います。そのような人と人とのコミュニケーションにも異文化を感じました。ハワイ研修は事前研修など大変なこともありますが、それを乗り越えた先にしか見えないものがあります。これからの人生を踏み出す大きな一歩になるでしょう。卒業式終了後のこの2週間は、きっと特別な時間になります。ぜひ参加してみてください。

学園の四季

Four Seasons in School

学園生活を謳歌する青春の思い出に

錬成旅行（左：東海大学海洋科学博物館、右：東海大学自然史博物館）

芸術鑑賞教室

保育実習

職場体験

甲子園応援

2学期制

中等部 前期

4 April
始業式
入学式
対面式
新入生歓迎会
学力試験
錬成旅行（1年生）
健康診断

5 May
生徒総会
後援会総会
学級懇談会
中間試験
学園オリンピック（音楽部門）
公開授業（保護者対象）
避難訓練
交通安全教室

6 June
いのちの体験教室（1年生）
保育実習（2年生）
芸術鑑賞教室
職場体験（3年生）
異文化理解講座
期末試験
漢字検定

7 July
球技大会
保護者面談
前期終業式
高校野球応援

8 August
学園オリンピック
〈国語・数学・理科・英語・芸術（造形）・知的財産・ディベート〉
夏期補習

高等学校 前期

4 April
始業式
入学式
対面式
新入生歓迎会
学園基礎学力定着度試験
錬成旅行（1年生）
健康診断
保護者面談（3年生）

5 May
生徒代表議会
後援会総会
学級懇談会
中間試験
学園オリンピック（音楽部門）
公開授業（保護者対象）
避難訓練

6 June
学園説明会
（1年生保護者対象）
芸術鑑賞（2年生）
吹奏楽部定期演奏会
期末試験

7 July
球技大会
学園説明会
（1年生対象）
保護者面談
前期終業式
野球応援

8 August
東海大学
オープンキャンパス（2年生）
学園オリンピック
〈国語・数学・理科・英語・芸術（造形）・知的財産・ディベート・スポーツ〉
希望者講習
成績不振者補習

中等部 後期

9 September
後期始業式
夏期課題試験
避難訓練
GTEC

10 October

建学祭

建学祭
体育祭
中間試験A

11 November
建学記念日
生徒会選挙
修学旅行（3年生）
校外学習（2年生）
社会福祉週間
学級懇談会
ニュース検定（3年生）
公開授業（保護者対象）

12 December
中間試験B
異文化理解講座
古典芸能鑑賞教室
吹奏楽部定期演奏会
歳末助け合い募金

1 January

スキー教室

スキー教室（2年生）
英語検定
数学検定（3年生）

2 February
卒業試験
ハワイ研修事前指導
校外学習（3年生）
学年末試験
数学検定（1・2年生）

3 March
合唱コンクール
卒業式
理数科体験授業
校外学習（1年）
後期終業式
ハワイ研修
山中湖英語研修

高等学校 後期

9 September
後期始業式
夏期課題試験
修学旅行（3年生）
理工系体験講座
（1年生）

10 October
建学祭
体育祭
中間試験A
湘南キャンパス見学会
（2年生保護者対象）
看護体験

11 November
建学記念日
生徒会役員選挙
東海大学教授による
訪問授業（3年生）
学園高大連携総合試験
芸術鑑賞（1年生）
公開授業（保護者対象）

12 December
中間試験B
GTEC（1・2年生）

1 January
ハワイ中期留学出発（3年生）
ニュージーランド
中期留学出発（3年生）
卒業試験

2 February
学年末試験

3 March
学園基礎学力定着度試験
対策講座
卒業式
相模ふれあいフェスティバル
後期終業式

体育祭

校外学習

古典芸能鑑賞教室

修学旅行

ハワイ研修

合唱コンクール

Voice 在校生から一言

中学生としての自覚・実感！

2016年度錬成旅行委員長　2年　**内藤 英一**

錬成旅行は、本学園の建学の精神を学ぶとともに、学校生活の基本を身に付けます。主な内容は、集団行動、鉄舟寺見学、望星丸乗船、水族館見学です。集団行動では、集団での生活の基本を学び、鉄舟寺見学では、建学の精神を学びました。また、望星丸乗船や水族館見学を通して、クラスの友だちとの仲を深めることができました。

Voice 在校生から一言

大自然の中でスキー体験

2016年度スキー教室委員長　3年　**吉原 大騎**

スキー教室は2泊3日で行われます。インストラクターの方々が優しく、ていねいに教えてくれます。また、夜にはスキー技能講座があるので、スキーをしたことがない初心者でも、最終日には必ず滑れるようになります。スキー実習を通して、友だちとの仲を深めることもできます。

学校で過ごすいつもの毎日が、かけがえのない時間に

朝読書、朝学習から相模の一日がスタート!

先生と生徒のコミュニケーションの場SHR

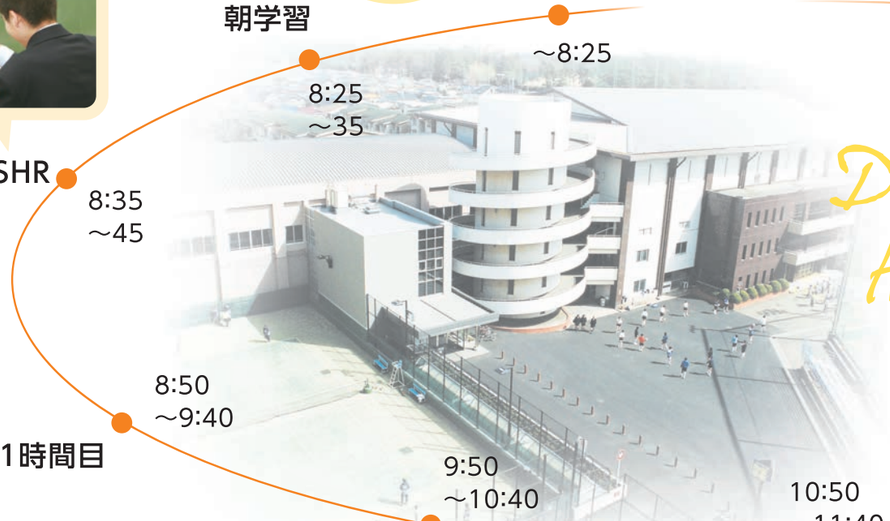
授業は、月〜金、50分授業で6時間です 土曜日は原則、月1回の授業があります

放課後は活気あふれる部活動に励みます

午前

午後

放課後



Day of the Student

相模の一日

登校 ～8:25

朝学習 8:25 ～35

SHR 8:35 ～45

1時間目 8:50 ～9:40

2時間目 9:50 ～10:40

3時間目 10:50 ～11:40

4時間目 11:50 ～12:40

昼休み 12:40 ～13:20

5時間目 13:25 ～14:15

6時間目 14:25 ～15:15

下校 17:30～

時間割例（1年生）

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1時間目	LHR	総合	総合情報	英語	美術
2時間目	英語	体育	体育	国語	音楽美術
3時間目	社会	英語	数学	数学	数学
4時間目	理科	理科	国語	技術	国語
昼休み	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
5時間目	体育武道	数学	音楽	社会	社会
6時間目	家庭	国語	英語	理科	道徳

気の合う仲間とのランチタイムでほっとひといき

メニュー充実!

相模自慢の大食堂

800人が座れる!!

日替わり丼 ¥460

カツ丼 ¥490

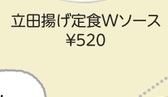
たぬきうどん ¥230

★カレーには4種類のトッピングあり!

大盛りビーフカレー ¥430

ビーフカレー ¥330

週替わりランチ ¥490



立田揚げ定食Wソース ¥520

日替わりランチ ¥460

日替わりパスタ ¥380

週替わり麺 ¥380

ラーメン（醤油・味噌・塩） ¥300

お弁当がない日も、学食があれば安心! 安くてボリューム たっぷりなので、午後の授業や部活もがんばれます!

人気メニュー3選

ラーメン（醤油・味噌・塩）…¥300
立田揚げ定食Wソース…¥520
大盛りビーフカレー…¥430

期間限定のメニューもあります!

私たちが食堂・売店でお待ちしてます!

売店

施設

Facilities

快適な学園環境の中で、君の学園ドラマが始まる

正門と3号館(中等部校舎)

図書室

ロビー

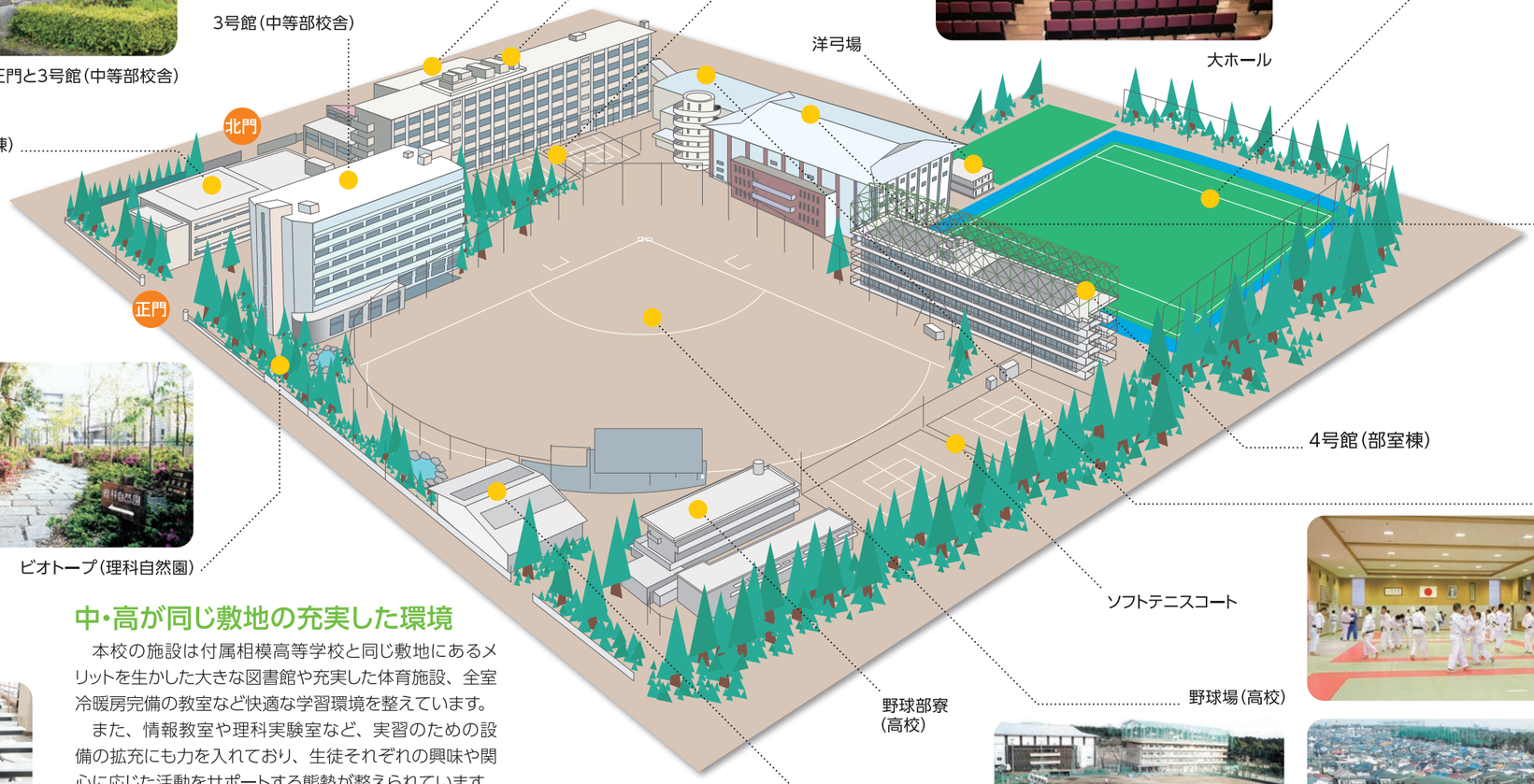
テニスコート

大ホール

総合グランド(全面人工芝)

松前記念体育館

松前記念第二体育館



ビオトープ(理科自然園)

柔道場

螺旋階段と
松前記念体育館

中・高が同じ敷地の充実した環境

本校の施設は付属相模高等学校と同じ敷地にあるメリットを生かした大きな図書館や充実した体育施設、全室冷暖房完備の教室など快適な学習環境を整えています。

また、情報教室や理科実験室など、実習のための設備の拡充にも力を入れており、生徒それぞれの興味や関心に応じた活動をサポートする態勢が整えられています。これらの施設は授業・クラブ活動に有効に使われ、生徒の伸びやかな成長に貢献し、充実した学園生活を演出するステージとなっています。

視聴覚教室

理科実験室

食堂

情報教室

Q&A
よくある質問

教えて下さい。相模のこと

学校生活について

Q 通学距離、通学時間の制限はありますか。

A とくに制限はありませんが、無理のない通学をすることが望ましいです。在校生の平均通学時間は約60分です。

Q 自転車通学の制限はありますか?

A 自宅から学校までの距離が2km以上で、自転車での通学時間が30分以内の生徒に許可しています。遠距離の場合はバス、電車を利用して下さい。
(中央林間駅から自転車通学ができます。)

Q 学習のサポート体制は?

A 定期試験がふるわなかった場合、補習(課題)後、再試験を実施します。
実力養成のための夏期希望者講習を実施します。

Q 生徒数を教えてください。

A 2017年度
1年145名 (男83名・女62名)
2年173名 (男108名・女65名)
3年159名(男105名・女54名)
合計477名 (男296名・女181名)

Q 携帯電話は使用できますか?

A 校内への持ち込みは禁止しています。校内に公衆電話があります。
校外での学校行事・部活動の際は、所持を認めることがあります。

Q ハワイ研修の参加者は何人いますか?

A 約50名の希望者が参加しています。3年生対象で、卒業式終了後、約14日間の研修を行います。

諸費用について

Q 入学手続時の納入金を教えてください。

A 414,000円です。

内訳
- 入学金……200,000円
- 施設拡充費……210,000円
- 後援会入会金…… 3,000円
- 生徒会入会金…… 1,000円

Q 学費について教えてください。

A [授業料 その他]
年額 472,600円 (月額 39,050円)

内訳(月額)
- 授業料 ……27,000円
- 教育運営費……3,000円
- 建設協力費……8,000円
- その他……1,050円
- 空調費……4,000円

Q 学費の納入方法を教えてください。

A 学費年額472,600円を3回に分けて納入していただきます。
第1回4月上旬、第2回8月上旬、第3回12月上旬です。

Q その他の費用はいくらかかりますか?

A
- 制服等(組み合わせによる)…… 9〜18万円
- 教材費(1年・タブレット費含む)…130,000円
- 教材費(2,3年) …… 50,000円
- 錬成旅行費(1年)…… 約30,000円
- スキー教室費(2年)…… 約48,000円
- 修学旅行費 (3年) …… 約110,000円

入試について

Q 受験科目を教えてください。

A 筆記試験と面接試験があります。
A試験 (2月1日)・B試験 (2月3日)・C試験 (2月4日) の試験があります。
A試験およびC試験は、2科目 (国・算) か4科目 (国・算・理・社) のどちらかの選択受験となります。B試験は、国算・国理社・算理社のいずれかのパターン選択受験となります。
出願はすべてWeb出願となります。

Q 入試の面接について教えてください。

A 受験生のみのグループ面接(5名1組)です。筆記試験が終了した後に行います。面接時間は1グループにつき約15分です。

制服 Uniform

本校の制服は「中学生らしさ」をテーマに、さわやかで元気なイメージが表現されています。もちろん、着方もひとつの型にはまるものではなく、正装を基調にしながら、いくつものオプションから一人ひとりが自分らしい着こなしを見つけ出すことができます。本校生はみんな誇りを持ってこの制服を着こなしています。

学園生活を彩る制服のバリエーション。四季によって組み合わせます

Basic Style

Summer

Spring & Autumn

Winter

duffel coat

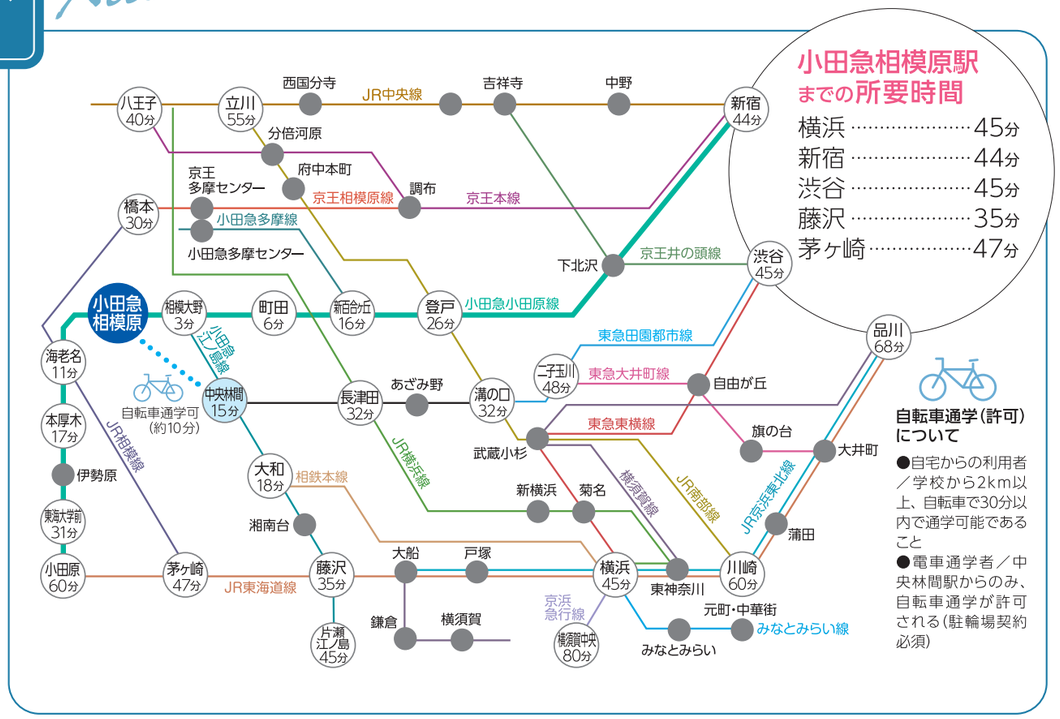
通学かばん

3Wayバッグ

トートバッグ

通学靴ローファー

上履き(体育館シューズ)

アクセス Access

横浜から好アクセス。小田急相模原駅から徒歩8分です